

人材確保対策①（理系人材） 奨学金返還助成制度の拡充



（背景）

県内中小企業の理工系人材確保難は切迫した課題

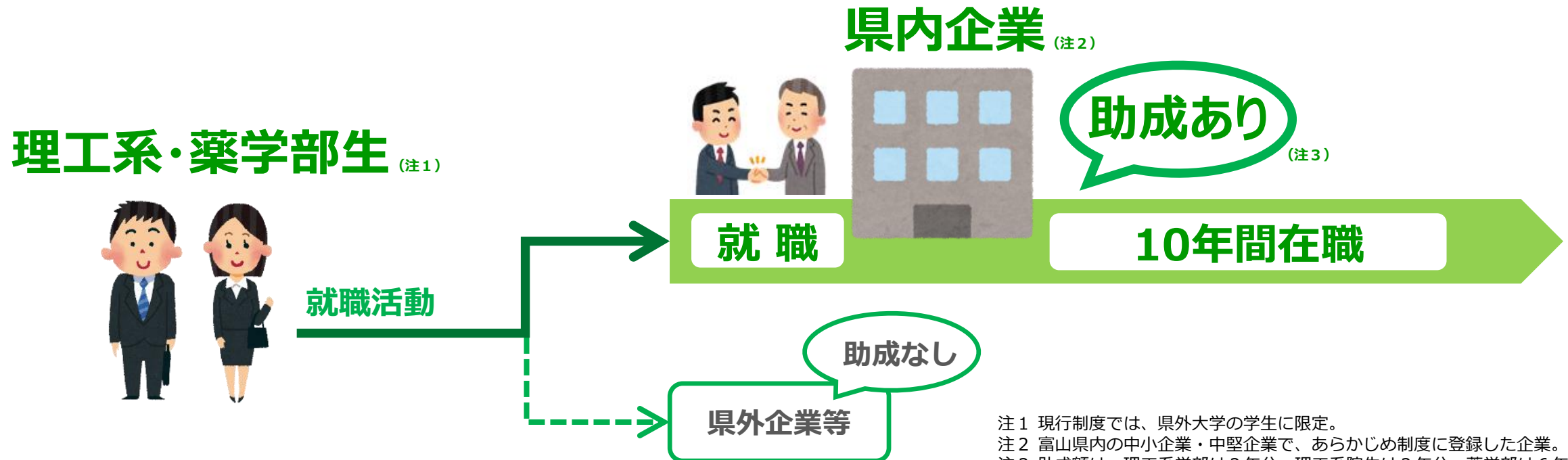
- ・エンジニア人材の需要が一層高まり、理工系学生の需給ギャップが広がる中、特に地域の中小企業では人材確保がますます困難化
- ・コロナ禍からの経済活動の正常化が進み、人材獲得競争は激化

職業別求人倍率（富山労働局、令和5年6月）

専門的・技術的職業従事者：2.05倍、事務従事者：0.65倍

現行制度

本県産業の人材確保を支援するため、県内企業に就職する理工系・薬学部生に、奨学金返還を助成する制度



注1 現行制度では、県外大学の学生に限定。

注2 富山県内の中小企業・中堅企業で、あらかじめ制度に登録した企業。

注3 助成額は、理工系学部は2年分、理工系院生は2年分、薬学部は6年分。県と企業が折半して負担。

拡充内容

○ 制度を利用できる学生数を大幅に拡大 約200人→700人

| | 現 行 | 拡 充 後 |
|------------|----------------------------|---------------------------|
| 対象の 学 生 | 県外大学の理工系・薬学部生 | 全ての理工系・薬学部生 |
| 対象の 奨学金 | 富山県奨学資金 日本学生支援機構 第一種奨学金 | 日本学生支援機構 第二種奨学金 を対象に追加 |

○ 現在の大学3年生から就職活動に利用できるように 10月からスタート

※ 制度の詳細は県ホームページをご確認ください。

人材確保対策②（外国人材） 高度外国人材の活用支援



（背景）

人材確保に悩む県内中小企業において、外国人材の活用は重要な選択肢

現状

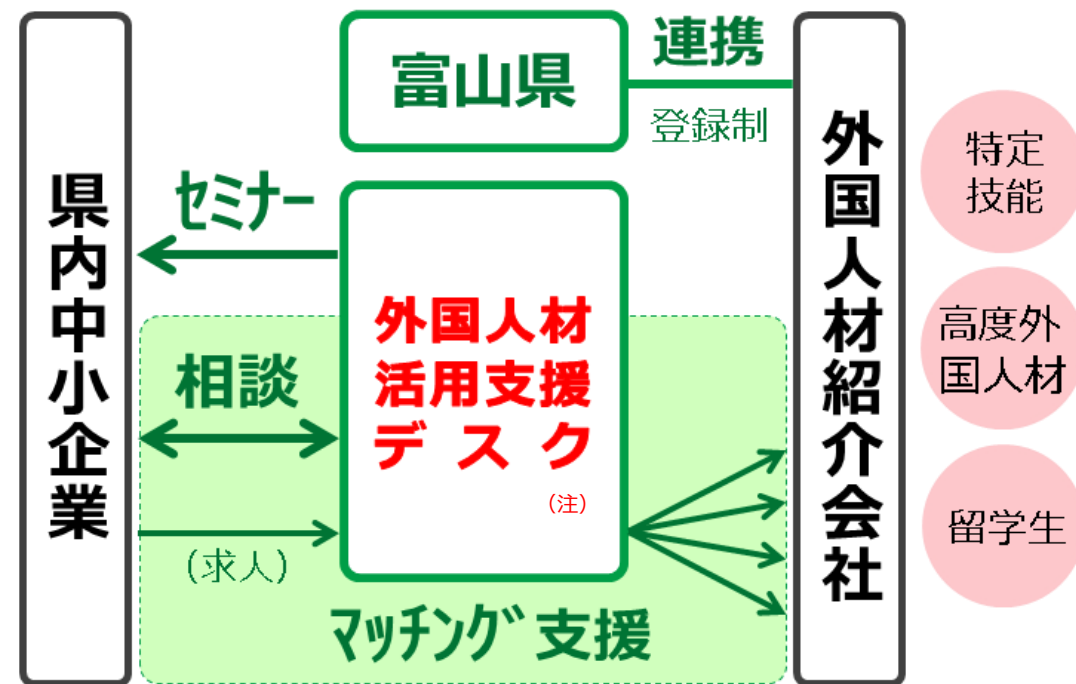
- ・ 特定技能、高度外国人材は、県内では未だ身近とはいえない状況
- ・ 獲得競争が国内外で激化、富山への人材供給ルート確保が課題

※ ベトナム理系大学の高度人材受入れ事業（令和元年～）

「外国人材活用支援デスク」開設

企業の外国人材受入れを後押し

- ① 高度外国人材等活用セミナー
(県内企業での活用事例等を紹介)
- ② 総合的な相談窓口
- ③ 安心のルートでマッチング支援
(県登録制の外国人材紹介会社)



(注) 富山県行政書士会に委託設置。

➡ 9月1日からスタート